

みどりかがやく

希望のもてる年であるように

三が日は風もなく、恵まれた天候でした。皆様におかれましては穏やかに新しい年を迎えられたことと推察いたします。一月のことを睦月（むつき）といいますが、むつみ合う＝お互いに親しくすること、親戚などが集まり、仲むつまじい様子から睦び月（むつびつき）となり、睦月となった説があります。他にも一月の呼び名には、初春月（はつはるづき）、初空月（はつそらづき）、元月（がんげつ）などという呼び名もあるようです。



校舎4階から初日の出を臨む

社会に目を向けてみますと、新型コロナウイルス感染症にかかった人数が、年末からの大幅に増加し、一都三県の首長が政府に緊急事態宣言の発出を要請しました。ご案内のように緊急事態宣言は、新型コロナウイルス対策の特別措置法に基づく措置です。全国的かつ急速なまん延により、国民生活や経済に甚大な影響を及ぼす恐れがある場合などに総理大臣が宣言を出し、緊急的な措置をとる期間や区域を指定します。また、学校の休校や多くの人の集まる施設の使用制限などを要請したり指示したりすることができます。昨年3月2日からおよそ3ヶ月間、学校が休校になったのも、この宣言によるものです。

学校では生徒の健康安全に配慮しながらも、学習の保障をする必要があります。現在、川越市教育委員会では、文部科学省のGIGAスクール構想の実現に向けて、学校や生徒へのICT環境の整備を行っています。本校も校舎内の無線LAN工事が終わり、今月中には各教室にタブレットの保管庫が設置される予定です。そして、3月には全生徒にタブレットが貸し出される予定と聞いています。

しかしながら、それを待ってられないのが3年生の進路選択です。1月22日（金）には県内私立高校の入試中心日があります。その後、2月10日（水）前後には東京都内の私立高校の入試があります。そして、2月26日（金）には県公立高校の学力検査、3月1日（月）には実技試験・面接という予定です。本校の3年生の授業進度については、12月末までに入学試験に関わる学習範囲をほぼ終了していますので、たとえ今後、学校の休校措置がとられても、プリント等の家庭学習で対応できる状況です。

元旦に初日の出を撮影しました。車の温度計は-3℃を示していました。今が辛いときでもそれを乗り越えられる。密は避けながらも、心はお互いに親しく、仲むつまじい一月であってほしい。そして、今年一年が、皆様にとって、新型コロナウイルス感染症に負けない、初日の出のように明るく、希望のもてる一年であってほしいと願っています。